



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第 2790 地区 第 8 グループ

創立 1957 年 3 月 23 日

銚子ロータリークラブ会報

第 3147 号 2021 年 11 月 24 日(水)発行

Rotary



例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第 65 代会長 石毛 充 ◇副会長 高瀬幸雄 ◇幹事 須永清彦

今週のプログラム

「銚子の消防」

銚子市消防本部 消防次長 土屋 心一様

前回例会報告 (11月17日)

点 鐘：石毛 充会長

ロータリーソング：我等の生業

四つのテスト唱和



ビジター紹介：

NPO法人 BeCOM 嶋田 由香里様

会長挨拶

皆さんこんにちは。先日 11 月 16 日は、語呂合わせの『いい色』の日でした。色と言え、最近朝晩と気温が下がり私の住む旭市でも木々の葉が色づき、奥日光のように真っ赤にはなりません。秋も終わりが近いようです。特に大原幽学記念館の庭園あたりは美しく色づいています。

さて、先ほどの工藤会員のソングリーダーはとてリズム感が良く、オンチな私でも気持ちよく歌うことができました。音感が良い人は話し方や動きもスマートですね。世の中には絶対音感を持っているという方がいるといいます。楽器などの助けを借りずに音の高低を識別する能力で、さらに指定された音を他の音と比較せずに発声する能力を含めることもある、ということのようです。

聞く曲すべてが頭の中でドレミの音程に変換されるのです。

例えば、ピアノの鍵盤をどれか一つ弾いてもらい、鍵盤を見ずに音を聞いただけで「この音はドだ」「この音はソだ」と正確に言い当てられ、また有名な「ドレミの歌を今歌ってください」と言われてアカペラで正確な音程で歌うことができる。その人は絶対音感を持つとされています。この能力は、先天的な素質によって大きく左右されるが、幼児期の 4 歳～7 歳に訓練である程度身につけられるといわれています。

今さらですが、私の両親がそのことに気づいていたら「石毛さん、歌がお上手ですね」と言われていたかも知れませんね。

最後になりますが、私は毎週親睦委員会の皆さんのソングリーダーを近くで見させていただき「この方は私と同じで絶対音感じゃないよね」と感じる方がおいでなのを見て少し安心しました。

以前親睦を深めるために結成され、一世風靡した銚子クラブのアイドルグループ「おんち〜ず」の再結成がありましたら、ぜひお誘いしたいです。



“オンチーズ”2014.12.17 クリスマス家族会ステージより

2021-2022年度 シェカール・メータ R I 会長テーマ
SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2790 地区ガバナー 梶原 等 (千葉 RC)
地区スローガン Love Other Spirit
～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

製作◇広報・会報委員会 多部田恵子 廣瀬修一 大岩將道 宮内秀章◇



幹事報告

【活動計画書拝受】佐原香取 R C

【週報拝受】小見川 R C

1. 第2回クラブ・地区支援室メッセージ
… R I 日本事務所
2. 米山梅吉記念館研修旅行の予告について
3. コーディネーターニュース 2021年12月号
4. 第45回 RYLA セミナー案内文訂正版
… ガバナー事務所
5. ハイライトよねやま260
… 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
6. 令和3年冬の交通安全運動の実施について
… 銚子市交通安全都市推進協議会



会員の記念日

結婚記念日 淵岡 彰介会員(11月12日)

創業記念日 猿田 正城会員(11月15日)

ニコニコBOX

◇伊藤 浩一会員

先週、私の公安委員退任のお祝ゴルフコンペを開催して戴きました。当クラブからも多数御出席戴きました。

◇杉山 俊明会員

遅くなりましたが、先月東クラブとの合同ゴルフコンペ、やっと優勝することが出来ました。3回連続で同じ組で回っていただきました伊藤浩一さんありがとうございました。

卓 話

「地域で育てていただく

COM CUPと子どもたち」

NPO法人 BeCOM 嶋田 由香里様



本年も COMCUP へのご支援をいただき、誠にありがとうございます。COMCUP は私たちだけでは継続できません。支援者様やボランティアによる実行委員、当日のスタッフ、スピーチ指導者など、様々な方が、様々な形で、COMCUP を作ってきてくださいました。特に銚子ロータリークラブ様には、21年前、当大会の初年度からご支援いただいております。長い時間が経っておりますので、このように改めてCOMCUP についてお話させていただけますことにも感謝申し上げます。

まずは私事ですが、我が家には現在、小学3年生の息子と高校1年生の娘がおります。娘は小中学校の9年間、良い友人と先生方に恵まれ、大好きな学校で、様々なことを経験させていただき本当にありがたいものでした。ただ、娘はその9年間を24名1クラスで育ち、小学3年生の息子は現在17名の1クラスです。少子化の真ただ中にある中、意識して学校の外でも何かに取り組み、様々な人との出会いや経験の幅を広げてほしいと願います。BeCOM の活動を通してそんな経験の機会を地域の子どもたちや自分の子どもたちに提供できればと思っております。

*BeCOM~Be a COMMunicator!~

BeCOM は「国際的視野を持ち、世代、性別、国や文化などの違いを乗り越え、自分を伝え、相手を受け入れ、共によりよく生きようとする、コミュニケーション能力豊かな人材」の育成を目指し、地域の教育環境づくりに取り組む非営利団体です。2002年にNPO 法人として認証を受けました。

活動例としまして、現在行っている子供向けの事業とCOMCUP についてお話したいと思います。

*「ことばの冒険」

(2017年~/小学1~4年生対象)

本の紹介や意見交換、読み聞かせやクイズなど「読書」や「ことば」にまつわる活動を通し、読

む力、書く力、コミュニケーション力や発表する力、想像する力を育みたいと願うものです。年に6回の活動と、年度末に「私のおすすめの本」発表会を行っています。去年と今年は通常の活動をZOOMで、そして発表会は作文募集による実施です。

本を開くと冒険が始まる、海底でも宇宙でも大昔にでも行ける…子どもの頃にしかできない想像の仕方があると思います。そんな体験を子どものうちにしてもらえたら嬉しいです、当事業が目指す「豊かな言語生活、より良いコミュニケーション活動」につながっていくと良いなと思います。

＊COMCUP 英語・日本語スピーチ大会(2001年～)

「豊かなコミュニケーション能力を支える語学力の育成と、異文化理解、国際交流意識の向上に寄与する」ことを目指しています。

過去20年で延べ約1千人が参加されました。

今年度大会テーマは「resilience～レジリエンス～」です。昨年、宇宙飛行士の野口聡一さんは、世界が新型コロナウイルスによる困難から立ち上がる力になることを願い、ご自身の搭乗する機体に「resilience」と名付けました。「困難や逆境をしなやかに跳ね返す力」或いは「復元力」などと訳され、誰もが本来持っている力とされています。学生には少し難しいテーマですが、等身大の思いや経験を語っていただきたいと思います。開催方法は、昨年同様、スピーチ動画による応募と、12/19(日)オンラインでの結果発表といたしました。

今年度の募集部門は二つです。

①「英語・日本語弁論部門」(11/20㍻)

国内在住の中学1年生から一般の方を対象に、大会テーマに対する2分から4分の弁論動画を募集。伝えたいことを明確にし、聞き手に分かりやすい表現、構成を考え、伝える力の向上を目指します。昨年度は英語弁論12名、日本語弁論6名が参加。

因みに、スリランカ出身の米山奨学生、ショハンさんは、2017COMCUPで見事「銚子商工会議所会頭賞」を受賞されました。

②「英語ショートスピーチ動画部門」(12/3㍻)年齢、国籍など問わず全ての方を対象に昨年新設。「元気や笑顔のもと」などを、1分以内、5文以上の英語で自由に表現した動画を募集。応募動画は今後、12月末日までCOMCUPサイトから限定公開予定です。昨年は5才からご年配まで、17名が参加されました。

＊COMCUP 実行委員会

現在 COMCUP は実行委員会が主催しております。

長く大会に関わってくださっている先生などに実行委員として大会運営に参加していただいたことで、より多様な視点が加わり、COMCUP のレジリエンスも高められたかと思います。

＊「COMCUP DOORS」2020 スタート

未来へのドアを開く魅力的なゲストを迎えての対談形式の動画コンテンツです。スピーチ大会参加者だけでなく、どの学生にとっても、異文化理解や多様性を身近に感じ、視野を広げ、グローバル社会に生きる未来の自分につながるプログラムとなることを目指しています。第3弾では、銚子市立銚子高校のアンバー先生をゲストに迎えました。全編英語での対談動画に、同校英語部の学生と BeCOM による日本語字幕が表示されています。

尚、アンバー先生は2015COMCUP のグランドプライズ受賞者でもあります。対談ではアメリカでの学生時代のことや、来日してから現在、これからのこと、また英語習得やスピーチへのアドバイスなどを伺っています。ぜひご視聴ください。

＊COMCUP サイト内”応援する”

昨年度20周年に寄せて、当時会長の田中英子様より大変素敵なお挨拶文をいただきました。又、10周年は、奇遇にも銚子ロータリークラブ会員でいらした織田吉郎氏が当地区ガバナーをされた年でした。COMCUP がロータリー地区大会と重なっていたため、事前にメッセージを撮影させていただき、大会会場でその動画を流しました。どちらもぜひ COMCUP サイト内 “応援する” からご覧ください。

NPO 法人 BeCOM <http://www.be-com.jp/>

COMCUP <https://comcup.jp/>

今後とも、子どもたちが学び、経験し、育つ場づくりをサポートいただけますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。ありがとうございました。



2021 COM CUP 協賛金をお渡ししました。

ポールハリスフェロー表彰



マルチ 2 回目
宮内 秀章会員

米山功労者表彰



第 1 回功労者
石毛 充会長

委員会報告

地域環境保全委員会からお知らせ

駅前花壇花植え

11月24日(水)午前10:30~実施します。

MU 対象です。



【出席報告】

会員総数 40名 出席計算 38名

出席 28名 欠席 10名

出席率 73.68%

欠席者：馬場君・淵岡君・廣瀬君・木曾君

熊澤君・櫻井(公)君・信太君

鈴木君・吉原君・高橋宏明君

【M U】

11/21 三委員会合同セミナー 石毛君・須永君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥17,000	計	¥181,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 14,200
米山 BOX	¥ 2,500	計	¥ 12,700
希望の風	¥ —	計	¥ 68,050

次週（12月1日）プログラム

第65回年次総会

卓話「職業奉仕に思うこと」高橋 宏資会員

お弁当：山水(にぎり)



【私の一言】

上総 泰茂会員

ロータリーの縁でロードバイク同好会に入っ
て12年になります。富士山や八ヶ岳周回12
0kmの大会参加など思わぬ体験に出会いま
した。達成感やら疲労感やら続ける内に日常でも
自転車利用が増えました。

走り出すと銚子の路地、農道が見知らぬ街に変
わり興味が尽きません。(認知症ではない。)

車載し遠出や旅先でのレンタサイクルなど楽し
み方も広がりました。

同好会は毎週1回40ロキ走行(夜)が定例会で
すが「健康(後のビール)のため」と呪文を唱え
参加しています。



(2013年)